

Nagaokakyo Chamber Ensemble in KYOTO

京都府舞台芸術振興事業 室内楽の会=No.282

2002. 7.19 (金) 19:00開演 (18:30p.m.開場)

京都府立文化芸術会館
(上京区河原町通広小路下ル/市バス府立医大病院前下車)

入場料■4,000円 (全席指定)

お問合せ■文化芸術会館 (Tel/075・222・1046)

■チケット取扱い■

文化芸術会館 (075・222・1046)、チケットぴあ (06・6363・9999)

ローソンチケット (06・6387・1772)、各大学生協P.G.

長岡京 室内アンサンブル

「ドイツ各地に思想と音色の違ったオーケストラがあるように、日本においても各地に特色を持った民謡や音楽があったように、かつて日本の都が在った長岡京にも長岡京の思想と音色を生み出していったら・・・」

全国的に画一化されていく中で、音楽こそ各地方に特色のある表現が必要であり、また、各地に埋もれた有能な若手演奏家の活躍の場と練習の場を創り出したい。このような理念を基に、1997年3月長岡京出身で、現在ルーズベルト大学シカゴ音楽院教授の森 悠子 (ヴァイオリン) が音楽監督となり、長岡京室内アンサンブルを結成。以来、年間2回の定期コンサートを開催。

参加メンバーには、京阪神在住者に、パリ、スペイン、フィンランド、シカゴ等、世界各国で活躍中の若手演奏家も加わり、多彩な音楽交流と技術の向上の場が展開されている。その演奏の緊密で洗練された技術と凝集力の高さ、独自の様式感覚を持った高度な表現法と音楽性の豊かさは、日本でも稀有な存在と評価されている。

- 2000年1月 第20回 (1999年度) 「音楽クリティッククラブ賞」を受賞。
- 2001年8月 CDファーストアルバム 『驚異のアンサンブル～長岡京室内アンサンブル Debut』をリリース。国内初のSACDマルチチャンネルハイブリッドCDとして注目を集めている。
- 2001年11月 エクソンモービル音楽賞洋楽部門・奨励賞を受賞。
- 2002年4月 第44回 大阪国際フェスティバルに出演。
(4月19日・フェスティバルホール)
- 2002年5月 CDセカンドアルバムをリリース。
(SACDハイブリッド・ディスク)

主催/京都府・(財)京都文化財団・文化芸術会館室内楽の会

- モーツァルト 交響曲 第29番 イ長調 K.201
- モーツァルト ファゴット協奏曲 変ロ長調 K.191
- モーツァルト ディヴェルティメント 二長調 K.136
- スーク 弦楽合奏のためのセレナード 変ホ長調 OP.6

- 音楽監督 森 悠子
- ファゴット独奏 田中雅仁
- 弦楽器 (第1ヴァイオリン) 森 悠子、ヤンネ・館野
- (第2ヴァイオリン) 谷本 華子、佐藤 一紀
- (ヴィオラ) 安紀・ソリエール
- (チェロ) 木下 真希、アンネ・ソメロ
- (コントラバス) 山本由美子、安達いづみ
- (オーボエ) アドリアン・ズイトウーン
- (ホルン) 佐藤 稔
- 管楽器 長谷川順子
- 呉山 平煥、高山 郁子
- 樋口 哲生、猶井 正幸

助成/ (財) ローム ミュージック ファンデーション

Photo by 三浦興一

豊かな暮らしと地域の発展のため
努力を続けてまいります。

